

朱印船貿易絵図の

菊池 誠一 編

研究

▶ A4判横綴・110頁

定価 8,190円 (税5%込)

ISBN978-4-7842-1712-0

【2014年2月刊行予定】

一七世紀の日本と東南アジアの交易や、

ベトナムの港町ホイアンに存在した「日

本町」の様子を描いた二つの絵図、名

古屋市情妙寺所蔵「茶屋交趾貿易渡海

絵図」と、新出史料である九州国立博

物館所蔵「朱印船交趾渡航図巻」。

この二つの絵図の精彩なカラー図版に

くわえ、美術史・歴史学および考古学

など多彩な研究者による六篇の論考を

収録。

現地ホイアンでの考古学調査の成果と

絵図に描かれた「日本町」を比較する

など、二つの朱印船貿易絵図を多角的

に分析する。

● 予定内容目次 ●

■ 図版編 ■
名古屋市情妙寺所蔵「茶屋交趾貿易渡海絵図」
九州国立博物館所蔵「朱印船交趾渡航図巻」
ベトナム・ホイアンに残る日本関係史跡

■ 論考編 ■

情妙寺所蔵 茶屋交趾貿易渡海絵図について
黒田 泰三 (出光美術館学芸部長)

九州国立博物館所蔵 朱印船交趾渡航図巻について
藤田 励夫 (文化庁文化財部美術学芸課文化財調査官)

考古学調査の成果からみた朱印船貿易絵図
菊池 誠一

二つの朱印船貿易絵図に見る服飾描写について
安蔵 裕子 (昭和女子大学人間文化学部教授)

絵図に描かれた島と燕——クローオチャム島の燕巣採取——
グエン・ヴァン・キム (ハノイ国家大学人文社会科学大学教授／訳・菊池誠一)

茶屋交趾貿易渡海絵図に描かれたベトナム象について
ファン・ハイ・リン (ハノイ国家大学人文社会科学大学准教授／訳・阿部百里子)

情妙寺本 翻刻 藤田 励夫

関連地図・年表 阿部百里子 (昭和女子大学国際文化研究所客員研究員)

きくち・せいいち……一九五四年群馬県生。学習院大学大学院修士課程修了、博士(学術)。
ハノイ総合大学留学を経て、現在、昭和女子大学大学院生活機構研究科教授、同国際文
化研究所副所長。専門はベトナム考古学。主要著書『ベトナム日本町の考古学』(高志
書院、二〇〇三年) Nghien Cuu Do Thi Co Hoi An (Nah Xuat Ban The Gioi, 2010)。

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-751-1781 fax.075-752-0723
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行: 思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	朱印船貿易絵図の研究		本体7,800円(税別)	ISBN978-4-7842-1712-0
お名前		tel		 本書HPのQRコード	
		e-mail			
ご住所	〒				
送本方法	☐ 書店経由 (このちらしを書店にお渡し下さい) ☐ 代 引 (書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い)				書店番線印

南蛮・紅毛・唐人

中島楽章編 一六・一七世紀の東アジア海域

一六～一七世紀の東アジア海域は、多様なエスニシティをもつ人々が混在し、彼らの活動を通じて、モノやヒト、そして文化や情報が海をこえて運ばれた。そこでは平和的な交易や文化交流から、暴力的な紛争や戦争までが混在し、交易と略奪、海商と海賊との境界もしばしば流動的であった。本書では「南蛮」「紅毛」「唐人」、そして彼らと接した「倭人」たちが残した証言を、さまざまな視角から多面的に論じることにより、東アジア海域における「紛争と交易の時代」のダイナミズムを描き出す。

▶A5判・400頁／定価 7,140円

ISBN978-4-7842-1681-9

漂流記録と漂流体験

倉地克直著

漂流体験は、奉行所や藩の公式記録にとどまらず、民間でも記録されてきた。1830年に太平洋上を漂流した神力丸の漂流記録を比較検討し、漂流記録の史料価値についてひとつの試論を示す。さらに記録を通して漂流体験を再現し、漂流民の異国認識や異国交流の実態を探る。史料篇では神力丸漂流事件の典型的な記録を翻刻。

▶A5判・352頁／定価 7,875円

ISBN4-7842-1225-6

近世中国朝鮮交渉史の研究

松浦章著

近世中国と朝鮮国との交渉について、朝鮮から北京に赴いた赴京使による定期的な外交交渉と、漂着船や交易船による不定期な海を介した交渉の両面から考察する。付録として、天理大学附属天理図書館蔵の「漂人問答」を全文影印掲載。

▶A5判・328頁／定価 6,300円

ISBN978-4-7842-1709-0

※戦国大名の外交と都市・流通

鹿毛敏夫著 思文閣史学叢書 豊後大友氏と東アジア世界
西日本の戦国大名のアジア外交の実態とそこに潜む意識構造について解明するとともに、政治・経済・文化的にアジア諸国と緊密な関係にあった西国大名による都市・流通政策の実態を明らかにする。

【内容】戦国大名館の建設と都市／戦国大名大友氏の蔵経営／中世豊後府内の祇園会と大友氏／中世の川と水運・治水 他

▶A5判・300頁／定価 5,775円

ISBN4-7842-1286-8

東アジアの本草と博物学の世界 [全2巻]

山田慶児編

18世紀、日本で遭遇した東の本草学と西の博物学。それらにおける知的冒険の展開を、学問・産業・芸術のような分野への影響を含めて、多角的に考察した21篇。国際日本文化研究センターでの共同研究の成果。

上巻▶A5判・364頁／定価 7,875円

ISBN4-7842-0883-6

下巻▶A5判・376頁／定価 7,875円

ISBN4-7842-0885-2

黄金のとき 桃山絵画

京都国立博物館編

狩野派の画師が活躍した桃山時代の代表的な絵画―襖絵・屏風・大絵馬・杉戸絵―100点を全8章に分けてオールカラーで収録。巻頭概説「祭の終り―桃山時代絵画の展望」のほか巻末に作品解説を収録。

【内容】永徳の季節／神と歌―三十六歌仙／西洋との邂逅／英傑たちの乱舞／秀吉にみちびかれて／城廓障壁画―名古屋城本丸御殿 他

▶B4判・400頁／定価 42,000円

ISBN4-7842-1044-X

金唐革史の研究

徳力彦之助著

1470年頃、ルネサンスの最盛期のフィレンツェで生れた金唐革。本書は金唐革の発祥以来の歴史、各国別の金唐革の特色、技法を網羅し、ルネサンス・ロココ・バロック期を中心とする豪華絢爛な貴重な図版を多数収録した豪華本である。皮革工芸家、染織工芸家座右の書。

▶B4判・200頁／定価 36,750円

ISBN4-7842-0267-6

※近世東アジア海域の文化交渉

松浦章著

海によって隔てられた東アジア諸地域間の交流は、波濤を越えた船の往来によって支えられていた。本書は清代帆船やその後登場した汽船に乗って海を渡った人・物・書籍や文化をとりあげ、中国・日本・朝鮮・琉球などの人々の交流の諸相を明らかにする。



▶A5判・472頁／定価 9,450円

ISBN978-4-7842-1538-6

朝鮮通信使の研究

李元植著

江戸時代、日本と朝鮮の善隣外交において、その根幹をなしていた朝鮮通信使―彼らが訪日して果たした重要な役割を、政治外交と文化交流の両側面から捉える。数多くの貴重な文獻・史料を検証し、交歓の実態を明らかにすると同時に、両国文化の異同・相互の認識と理解、そして筆談唱和の持つ意義とその影響について究明する。

▶A5判・736頁／定価 15,750円

ISBN4-7842-0863-1

日蘭交渉史の研究

金井圓著

思文閣史学叢書

三浦按針を乗せたリーフデ号の漂着から、徳川鎖国・オランダ東インド会社の解散・外国船打払令を経て、開国に至る二世紀半の対外関係史の要をなす日蘭交渉史の知られざる諸局面を、主として在外未刊行史料に基づき実証する論考13篇に、通史・史料を添える。

▶A5判・500頁／定価 8,925円

ISBN4-7842-0446-6

※東アジア経済史研究 第一集

中国・韓国・日本・琉球の交流

大阪経済大学日本経済史研究所編

【内容】漢代財政監督に関する研究／中国漢民族居住地域における宗族集住の地域差／近世日本中国朝鮮における貨幣経済比較史試論／砂糖菓子からみた近世日中間の境界領域／近代日清関係の形成／ミシンのグローバル性と東アジアの衣服産業 他

▶A5判・344頁／定価 4,200円

ISBN978-4-7842-1498-3

風俗絵画の文化学Ⅱ 虚実をうつす機知

松本郁代・出光佐千子・彬子女王編

風俗絵画とは虚実をうつす機知の媒体である―美術史・歴史学・文学・文化人類学等を専門とする研究者が、それぞれの専門性を生かした風俗絵画分析を進め、粘り強く議論を繰り返して生まれた学際的文化研究。絵画の制作に関わった人々の複雑に絡み合う視線の交錯を文化的に考察し、そこにあらわれた「機知」を明らかにしていく15篇。

▶A5判・450頁／定価 7,350円

ISBN978-4-7842-1615-4

世界を巡る美術探検

木村重信著

和・漢・洋中心の美術史に一貫して異を唱え、民族芸術学を提唱してきた著者が、北極・南極・シベリアを除く、世界のほぼ全域で行ったフィールドワークのルポルタージュ。35の地点や地域をとりあげる。現地調査した著者の観察を中心に、歴史という時間的縦軸と、地域という空間的横軸とを交差させて叙述。

▶A5判・308頁／定価 2,520円

ISBN978-4-7842-1638-3

北太平洋の先住民交易と工芸

大塚和義編

アイヌをはじめとする北太平洋地域先住民の交易ルートの実態を明かし、あわせて文化遺産としての工芸芸術を紹介する。歴史学・考古学・化学分析などの学際的な最新の成果を盛り込んだ多彩な執筆による全34編。先住民の暮らしと産業をビジュアルに理解できるカラー図版150点を収録。

▶A4判・150頁／定価 2,940円

ISBN4-7842-1087-3

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。
電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。